

第3回 栃木県道路施策検討有識者懇談会

議事概要

1 日時

令和6(2024)年3月21日(木) 10:00~11:30

2 場所

栃木県庁昭和館 多目的室3

3 出席者

【委員】

根本敏則委員(座長)

梅澤啓子委員、五艘みどり委員、横山稔委員、末武義崇委員、清木隆文委員

【アドバイザー】

国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所 森芳徳副所長

【県】

県土整備部次長、交通政策課長、道路整備課長、道路保全課長、都市整備課長、道路公社

4 議事

(1) 有料道路の今後の管理・運営のあり方について「宇都宮鹿沼道路(さつきロード)」

【資料1】に基づき事務局から内容を説明し、その後、意見交換を行った。

(清木委員)

- 資料p14について、さつきロードの無料化により、暫定2車線区間の交通量が6,400台/日増加、拡幅工事中区間の交通量が8,000台/日増加するという結果が示されているが、差分の1,600台/日はどこに行ったのか。

(事務局)

- この資料は、マクロシミュレーションの結果を示したものである。差分の1,600台/日は、さつきロードと交差する道路へ流れたものだが、周辺道路は交通量が減少する見込みである。資料で「+6,400台/日」の記載位置が、正しくは交差道路の東側とすべきでしたので、訂正させて頂く。

(清木委員)

- 周辺道路を抜け道として利用する車が減ることで、事故等が減少することは良い効果だと思う。

(根本委員 (座長))

- ・ 資料 P19 のとおり、事務局から「延伸無し」、「10 年延伸」の 2 つのケースが示されたが、各委員から御意見を伺いたい。

(梅澤委員)

- ・ 無料化され交通量が増えた場合でも、周辺道路への影響はなく、産業誘致の観点からも無料化の方が良いと思う。

(五艘委員)

財政が厳しくなる現状では、県民に負担して頂く形が良いとは思う。

- ・ 周辺地域の住民など延伸されることでデメリットを受ける方がいるとすれば、そこは良く考えて、検討する必要があると思う。
- ・ キャッシュレス化への対応も同じで、さつきロードをキャッシュレス化した場合、利用できなくなる方々への対応について考える必要があると思う。

(末武委員)

- ・ 延伸せずに無料化の方が良い。
- ・ さつきロードの役割は産業団地への輸送だと思っていたが、資料を見る限り 8 割が一般車両であり、産業団地への輸送に関わる交通ではなく、さつきロード本来の目的が達成されていない印象を受けた。
- ・ 資料 p19 を見ると、無料化した場合の県負担額が 6.1 億円、10 年延伸した場合の県負担額が 3.4 億円であり、延伸した方が 2.7 億円節約できるが、県の財政規模で考えたときにそれほど大きな差額ではないのではないかと感じた。
- ・ 資料 p18 に記されている期間延伸できる条件（路線の機能強化、利用者の利便性向上等）を満たさないのであれば、当初の約束どおり無料化するべきだと思う。

(横山委員)

- ・ 無料化で良いと思う。
- ・ 受益者負担という考え方があがるが、さつきロード利用者のような直接的な受益者だけでなく、その地域に住む方々にも間接的な受益があると思う。
- ・ 新たな産業の誘致等により、栃木県の経済活性化等により税収を上げることで間接的な受益も生まれると思う。
- ・ 有料の場合は、さつきロードを避けて抜け道を利用した車が割り込みするなど、事故の危険性も高く、地域の安全面から考えても無料化が良いと思う。

(森アドバイザー)

- ・ 国道事務所では予算の 8 割がメンテナンス費用である。道路管理者としては、予算の確保をどうすべきかは重大な課題である。
- ・ キャッシュレス化による利便性の向上により、増えた料金収入を財源とすることも改善を図る方策だと感じた。

(根本委員 (座長))

- ・ 各委員からは「無料化」した方が良いという意見が多かったように思う。
- ・ 前回懇談会では、将来的な維持管理コストを考慮し利用者が負担する形が良いという意見と、無料化し利用促進を図った方が良いという両方の意見があった。
- ・ 今回、定量的なデータを見させて頂いて、無料化の場合でも県負担額は2.7億円程度の負担増である事が分かった。
- ・ また、無料化されることで、迂回している車がさつきロードを利用するようになるので、交通量が8,000台/日増えるということが示された。
- ・ 迂回による損失時間が仮に10分だと仮定すると、交通経済学では、県民が年間14億円、時間損失しているという計算が大雑把にできるかもしれない。
(50円/分×10分×8,000台/日×365日=14億円/年)
無料化で、県民に年間14億円の便益が生じることになる。
なお、1回の時間損失が5分であったとしても、年間7億円になる。
- ・ 時間短縮効果が大きいことを踏まえると、無料化した方が良いのかなと思う。
- ・ 懇談会の結果を受け、栃木県内部で再度議論し最終的な結論を出して頂きたい。

(交政課長)

- ・ 宇都宮鹿沼道路(さつきロード)について貴重な御意見頂きありがとうございました。御提言頂いた内容をまとめ、次回は、日光宇都宮道路(日光道)の方針も含めて御意見頂きたいと思う。

(2) その他

特になし。

—以上—